



平成23年4月5日  
大阪市「太閤園」 参加者9名

在の世相にも触れ、盛会となった。  
最後に全員で一中校歌を斉唱し、次回は岡山での再会を約し散会した。

(光田 博文)

### 昭和十九年卒 岡山一中六二会

正午より開催。奥田君(元京大防災研究所所長)による地震についての話や金政君(岡大医学部名誉教授)によ



平成23年4月2日  
ホテルグランヴィア岡山 参加者20名

る頭部手術の自己体験などの話があり、又武田君より送ってこられた画集や欠席通知者の消息などが紹介されました。同期生の消息、健康についての話、家族の話題など終始和やかに話題は尽きる事なく午後3時校歌を合唱して散会し、一部の方々は二次会で美声を披露して老春を謳歌して午後6時散会しました。

(柳井 誠二)

### 昭和二十年四卒 岡山一中烏有会



平成23年4月10日  
岡山プラザホテル 参加者31名

4月10日の岡山の集いに31名、また6月29日の京浜の集いに12名が参加し、新たに物故された同期生に加えて、今年には東日本大震災の犠牲者に対しても黙祷を捧げました。間野君のお世話で毎年発行されている文集「烏有から幾

歲月」は、昨年の第5号に続き今年も第6号が予定されています。有志の皆さんから多くのカンパを頂き、ありがとうございます。今後とも協力下さい。投稿の締切は毎年9月末、間野君へ直送して下さい。

(今井 慎二)

### 昭和二十一年四卒・二十二年卒 岡山一中一七会

80歳を越えて1回目の同期会です。遠隔の地の同期生は、年ごとに欠席者が多くなり、最近では近郷の者の集まりとなりました。吾々の時代は、一学年250名で、朝日高のように4百数十名のように多くありません。

その確率からすれば年々出て出席する者の数は多いようです。最後の一兵卒になるま



平成22年10月31日  
ピュアリティまきび 参加者23名

で頑張るつもりです。

(中山 善弘)

### 二女 あいざくら会



平成23年5月28日  
えきまえミヨシ 参加者60名

二女創立75周年記念の集い

例年のとおり、11月第2週の月曜日、新宿野村ビル48階。実に眺めがいい。  
岡山から駆けつけてくれた若林君から山脇元本部長の近況、岡山で開かれた「傘寿の集い」とその会で母校校庭に桜の植樹をしたことなど、古里の話を聞くことができた。

川井君が発見した「深夜便のうた惜春会」をみんなで聞いた。その一説に「幸い明日もありそうな また 一年(ひととせ)よ無事であれ」とある。  
その詞のとおり祈り、来年の再会を約して散会した。

(原 幸多)

### 昭和二十六年卒 昭26年卒同期会

近畿地区

平成21年6月に祝喜寿の同



平成22年10月22日  
がんこ寿司梅田本店 参加者19名